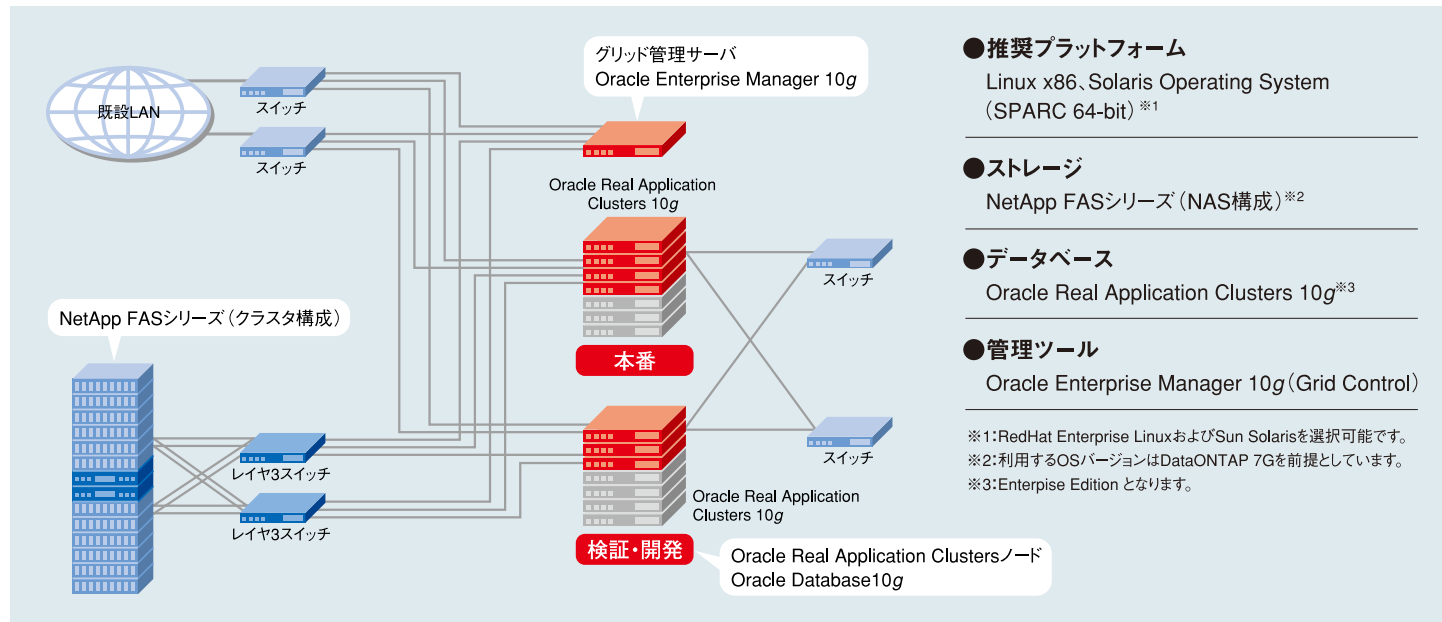


■システム構成

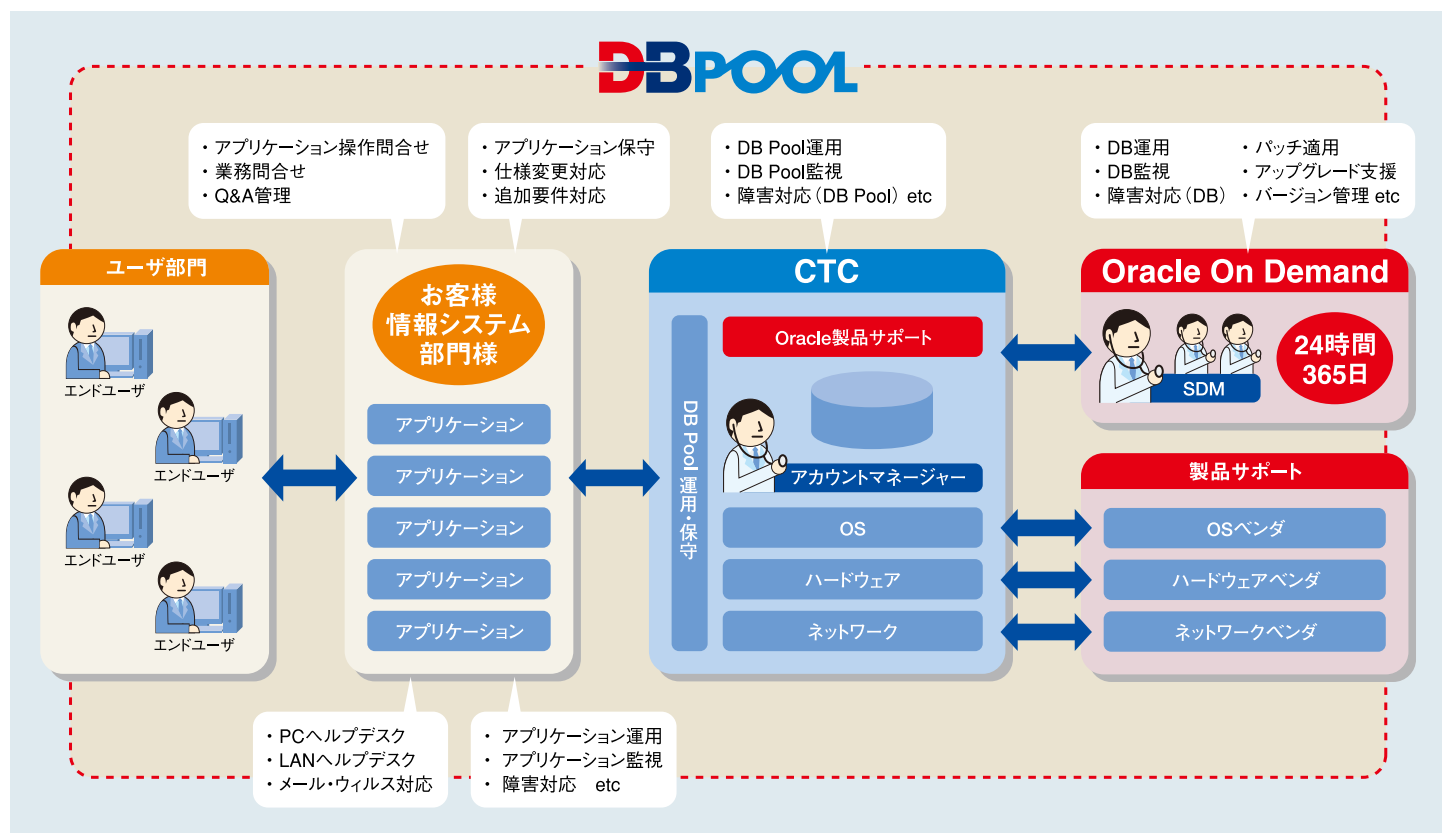


データベース基盤の生産性向上・ローコスト化・  
管理効率向上を実現する  
設計・構築・運用のトータルサポートソリューション

# DB POOL

統合フレームワーク

オプション お客様とCTC/Oracle On Demandの運用体制 (例)



DB Poolとして標準設計を行ったシステムの運用業務は、すべてCTCと日本オラクルにアウトソースすることが可能です。Oracle Enterprise Manager 10g (Grid Control) をベースにお客様システムのインスタンス

を24時間365日監視。担当者の業務負担を大幅に軽減するとともに、「予防保守」の視点からシステムの安定運用を実現いたします。

©2006 Oracle Corporation Japan. Oracleは、Oracle Corporationの登録商標です。©2006 Network Appliance, Inc. All Rights Reserved. NetAppおよびNetwork Applianceのロゴは、米国およびその他の国におけるNetwork Appliance, Inc.の登録商標です。Network ApplianceおよびDataONTAPは、米国およびその他の国におけるNetwork Appliance, Inc.の商標です。



伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

〒100-6080 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル

URL <http://www.ctc-g.co.jp>

E-Mail [dbpool@ctc-g.co.jp](mailto:dbpool@ctc-g.co.jp)

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社



# 「統合基盤テンプレート」という新発想。

市場の複雑化・細分化にあわせてデータベースも多様化が求められる現代。  
 アプリケーションサーバと管理ツールの乱立・併存は、管理・運用業務に多大な労力を要するだけでなく、  
 ビジネスの変化や新技術への迅速な対応をも困難に……。  
 解決の鍵、それはデータベースの統合方法にあります。  
 CTCが選んだのは、「統合基盤のテンプレート化」という新しい考え方。  
 DB Poolは、Oracle Real Application Clusters 10gの「クラスタリング技術」と  
 NetAppの「ストレージ仮想化技術」を融合した次世代データベース基盤ソリューションです。  
 データベース統合基盤における設計・構築・運用のノウハウを、完成度の高い「テンプレート」とすることで、  
 より高品質で柔軟性の高い理想的なシステムを、最小限の手間・労力でご導入いただけます。  
 また、データベースの統合はEAやSOAを実現するための布石にもなります。  
 より高度な企業活動を実現するために、DB Poolをぜひご活用ください。

## こんな問題はありませんか？

- | システム自体の性能が…   | 設計・構築・運用が…   | ニーズや新技術への対応が…  |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●夜間バッチ処理が時間内に終了しない</li> <li>●Webの検索結果表示が遅い</li> <li>●障害へのプロアクティブな対応ができない</li> <li>●データ量・処理量の予測が困難</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●構築プロセスが標準化されていない</li> <li>●専門家のコストが高額</li> <li>●業務に最適化されていない</li> <li>●システムが硬直化している</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●日本版SOX法への対応が遅れる</li> <li>●情報セキュリティへの対応が難しい</li> <li>●CPU性能の向上への即時対応が困難</li> <li>●サービスの停止ができない</li> </ul> |

## DB Poolの「テンプレート発想」が解決します。



### Framework

#### 構築・運用・性能管理のテンプレート化

CTCの技術力と実績をもとにした「統合基盤テンプレート」により、データベース設計・構築・運用・性能管理を標準化。効率的で高品質なシステムを実現します。

### Platform Service

#### データベース共通基盤

Oracle Real Application ClustersやNetAppをはじめとする新技術が実現した統合基盤を、「データベース共通基盤」として提供。ローコストかつスピーディーな導入が可能です。

### System Adaptability

#### 変化適応型の投資に対応

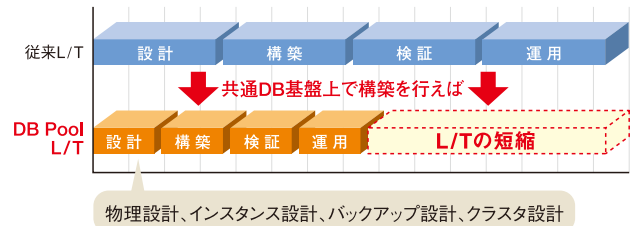
グリッド技術と仮想化技術をベースにした、可用性と柔軟性の高い構成を採用。必要ときに必要な部分だけ投資し、効率的にシステムを拡張することができます。

## EA (Enterprise Architecture)、SOA (Service Oriented Architecture) の実現へ

## 最小限の労力で、最大限のパフォーマンスを。

構築のスピードアップと品質の均一化、システム全体の明確化を実現。

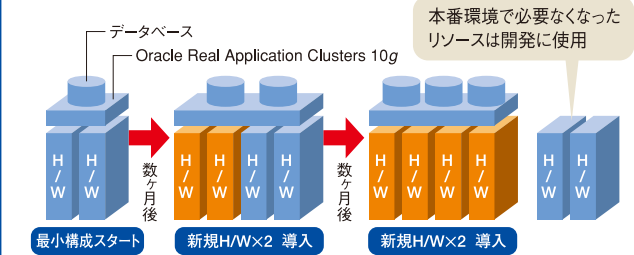
DB Pool設計後に新システムを追加する場合は、スキーマと表領域を作成するだけでDB提供が可能となります。



CTCが統合基盤の「テンプレート」をご用意し、お客様に合わせてカスタマイズ。設計・構築・運用を全面的にサポートいたします。

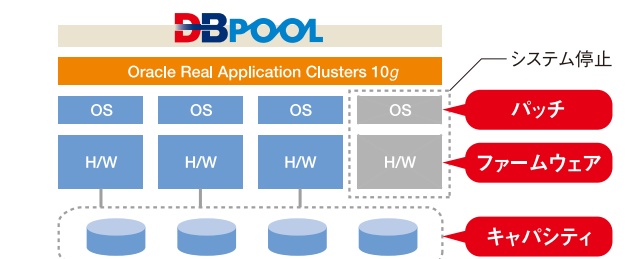
リソースの追加が容易に。資産の有効活用も可能。

処理データ量の増加や新システムの追加には、ハードウェアリソースの追加だけで対応できます。



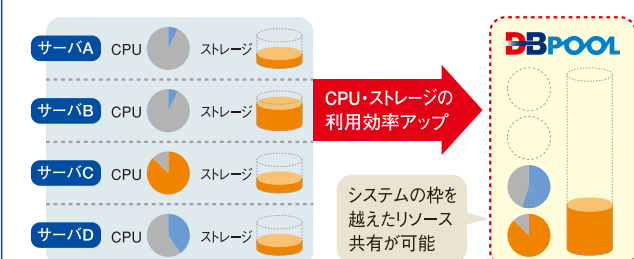
サービス無停止で環境のバージョンアップが可能。

サービスを停止することなく、ファームウェアのバージョンアップやパッチの適用、キャパシティの追加が可能です。



余剰リソースを共有することで全体の効率アップを実現。

グリッドコンピューティング技術により、各システムのCPU、ストレージの余剰リソースを、全体で共有することができます。



### DB Pool構成

